

Sealex AF-5000

シーレックスAF-5000

アクリル系合成高分子エマルジョン



16kg/ 角缶



4kg/ ポリ缶

特長

- ① 混入・塗布両用……混合用、塗布用いずれにも使用できる。
- ② 高性能・高耐久性……下地への付着力がよく、耐久性に優れており、強度・防水性・耐薬品性等の物性が向上する。
- ③ 作業性良好……コテへの粘り付きが軽減し、コテ押さえなどの作業性が良い。
- ④ 簡単・安全……エマルジョンタイプの為、取り扱いが簡単で悪臭・毒性がない。



用途

ポリマーセメント用バインダー
(コンクリート・ALC・ブロック等の
モルタル付着増強および諸物性の向上)

性状

- | | |
|-----------|--|
| ● 外 観 | 乳白色エマルジョン |
| ● 主 成 分 | アクリル系共重合体 |
| ● 不 揮 発 分 | 45.0±2.0(%) |
| ● 粘 度 | 2,000mPa・s 以下
(BM 型 , #2 , 12rpm , 25℃) |
| ● イオン性 | カチオン |
| ● p H | 5.0±1.0 |
| ● 安 定 性 | 凍結不可 |

シーレックスAF-5000

施工方法

混入・・・付着性・曲げ強度・耐久性などの諸物性を向上させ、作業性のよいモルタルに改善します。

既調合材 モルタル	 +  +  フジライト 25kg 1~2kg 規定量
樹脂混入 砂セメント モルタル	 +  +  +  セメント 40kg 砂 100kg 4kg 適量
ノロ セメント	 +  +  +  セメント 40kg 6kg 15ℓ 70g
その他	 +  +  +  石灰系仕上材(漆喰[しっくい]、掻き落としリシン等)や サンドモルタルの付着力強化、防水、耐久性が向上します。 ※ 詳細は、各材料の施工マニュアルを参照してください。

塗布・・・壁面等の施工時に、水の代わりに塗布すると、付着力が増大し、作業性が良好となりセメント等のドライアウトを防止します。

施工箇所	希釈割合	標準塗布量	施工面積
コンクリート 下地(内外壁 面) 調査	 + 	200g~ 150g/m ² (2回塗り)	約 400~ 530m ² / 缶
コンクリート 下地(床面)	 + 	200g~ 150g/m ² (2回塗り)	約 400~ 530m ² / 缶
ALC 下地	 + 	300g/m ² (2回塗り)	約 260m ² / 缶

施工上のご注意

- ◎ 下地処理
レタンスを完全に取り除き水洗いをしてください。
油や汚れは完全に除去し、水洗いまたは高压洗浄を行ってください。
- ◎ 施工時
モルタル混入の場合はセメントと砂を空合わせし、所要量のシーレックス AF-5000 希釈液を徐々に混入して、次に加水して適度な状態まで調節してください。
モルタルの施工は、擦りつけるように圧力(コテ圧)をかけながら塗ってください。また施工状況により吸い込みが激しく塗りにくい場合は、吸水調整を行ってください。
シーレックス AF-5000 混入モルタルは硬化が早まりますので、ご注意ください。
夏期や通気の良い場所に、混入モルタルを放置する場合は、適当なカバーをかけてください。
- ◎ 施工直後
使用した道具は、作業終了時に直ぐに水洗いをしてください。
通風や直射日光を避け、急激な乾燥にならないよう配慮願います。また降雨・降雪のおそれがある場合は、シート養生等を必ず実施してください。

注意事項

- ◎ 輸送上の注意
積み込み・降ろしの際は、内容物の漏れに注意し、転倒・落下・損傷がないように荷崩れ防止の措置を必ず採ってください。
- ◎ 漏出時の注意
万一、漏出した場合は土壌などで流路を塞ぎ止め、バキューム等で吸み上げるか、少量の場合でもウエスやおが屑などで吸収し、産業廃棄物として処理してください。
- ◎ 使用上の注意
必ず保護具(保護メガネ・マスク・保護手袋等)を着用して作業してください。
換気の良い場所で作業してください。
使用後の器具類は早めに水洗いを行ってください。
取り扱い後は、うがいおよび手洗いを十分に行ってください。
- ◎ 施工上の注意
施工中・後および硬化前に降雨・降雪の可能性のある場合は、施工の延期をご検討ください。
また気温が5℃以下の場合は、施工を延期するか適切な保温・採暖措置を講じて養生してください。
- ◎ 緊急措置
目に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の診察を受けてください。
誤飲した場合は、直ちに多量の水や白湯などを飲ませ吐かせた後、医師の診察を受けてください。
皮膚に付着した場合は、付着した衣服や靴を脱ぎ、付着した部分に水をかけながら洗浄してください。
- ◎ 保管上の注意
直射日光や凍結を避けるために、必ず室内(5℃~40℃)で保管してください。
開封後の使用残は、密封した状態で保管してください。
製造日から6ヶ月以内を目安に使い切ってください。
- ◎ 廃棄上の注意
内容物および使用済み空き容器を廃棄する場合は、各都道府県の条例に基づき処理をするか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- ◎ 環境への配慮のお願い
下水道・河川・海はもとより公共・一般水域へ流入すると、広範囲に渡って思わぬ被害の拡大も起こりますので、絶対に廃棄したり誤って流入させないでください。
万が一流入した場合は、直ちに地方自治体の担当者に連絡してください。
また地中への投棄も絶対に行わないでください。



— モノづくりから仕事づくりへ —

富士川建材工業株式会社

— 東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡 —

TEL 045-772-1811

FAX 045-772-0467

<https://fujikawakenzai.co.jp>

mail@fujikawakenzai.co.jp

